



### 企業の強み

元々プレス加工による製作を前提として設計された部品だけでなく、他工法による製作を前提とした部品をプレス加工で製作できるように、塑性理論に基づいた様々な独自技術を開発し、プレス加工の生産性の高さを生かした提案をしています。当社では高度な技術が要求される製品を提供していくために、新技術の開発、金型の設計はもちろんの事、最新鋭の設備を導入し金型の製作、プレス量産加工、品質保証を行っています。



難塑性加工ライン



### 目指す企業の姿

【経営理念】 塑性加工技術を追求し、人と社会に貢献する企業であるよう日々努力し成長を続ける

【経営戦略】

- ・厚さが4～8ミリもある金属板をプレスで打ち抜いた時、普通はギザギザの破断面が残るが、当社の開発した工法はこの破断面がほとんど残らず、鏡のような破断面になり業界内で知名度を上げました。
- ・二つの部品を一体化したり、金属の粉を焼き固めたりして作っている複雑な形状をプレスだけでできるようにしています。

【将来ビジョン】 海外進出する同業他社が多いが、国内でもまだ受注を伸ばせるネタはあると思っています。「この部品はどうやって造ったのか？」と思わせるものづくりを目指し、塑性理論から生み出す技術の進化を武器に、自動車分野以外の開拓も視野に入れています。



経済産業省：2009年度元気なモノ作り中小企業300社

### 社長、先輩社員から一言



代表取締役社長 杉村 博幸



域に飛び込みたいと、1991年、プレス加工の要といえる金型製作を開始しました。

物との対話を重んじ、常にトライによる真実の追及を怠らないこと。また社員一人ひとりが安心して仕事に取り組むことが出来る環境づくり。

ここから生み出された「産生技術」と「世界最高峰の設備」により、自然や社会、顧客に貢献できる企業＝塑性加工のリーダーを目指していきます。

常に原点を忘れず、日々努力し成長を続け、たとえ小粒でも一目置かれる企業であり続けたいと思っています。

生産管理課 Sさん（2013年4月入社）

当社の魅力は、私たち新入社員も含めた社員全員の声に耳を傾け、常に働きやすい環境を整えてくれるところ

です。その環境の中で、社員一人一人が任された仕事にプライドを持って働いています。

私も先輩方のように少しでも早く仕事を任せてもらい、会社の戦力になれるよう日々奮闘しています。

実際に  
訪問した

## 学生から見た魅力

レポート：S大学 S学部 K学科  
Mさん



### 働きがい

コストダウンしつつも、生産性を高め、高精度の精密部品を量産するプレス加工とそれに必要な心臓部である金型を製作するため、多くの技術及び経験が必要であり、これらを含め働きがいがありました。



### 将来性

自動車部品や機械部品は必ず使われるものなので、全力で頑張れると感じています。



### 職場の 雰囲気

職場は、社員さんが毎日掃除をするため、とても綺麗で落ち着いた雰囲気がありました。また仕事の合間の休みもメリハリがありました。全体を通して職場の雰囲気に違和感がなく良いと感じました。



## 基本情報

- 事業内容 金属プレス加工及び金属プレス用金型の設計製作
- 所在地 〒394-0082 長野県岡谷市長地御所 2丁目 13-32  
本社 TEL. 0266-28-2478  
FAX. 0266-28-0319  
email info@sugimuraseiko.co.jp
- つるみね 〒394-0048 長野県岡谷市川岸上 3丁目 1-1  
工場 FAX. 0266-22-0329
- 資本金 2,000万円
- 従業員数 39名(平均年齢34歳)
- 設立 1988年7月
- URL <http://www.sugimuraseiko.co.jp/>
- 売上高 9億6,000万円(2015年5月期)



本社工場

- 福利厚生 健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険、財形・退職金共済・社員旅行・親睦会
- 休日・休暇 週休2日制、その他休暇(年末年始・夏期・会社カレンダーによる)
- 初任給

### ■最近の雇用状況(30歳未満の若年雇用者)

	大卒	短大卒	専門学校卒	高卒
基本給	190,000円	175,000円	175,000円	165,000円
諸手当	—	—	—	—

	25年度	26年度	27年度
採用者	3名	5名	3名
離職者	2名	1名	0名